

**令和4年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

601

施設名	伊丹市立地域福祉総合センター（いたみいきいきプラザ）		
施設の設定目的	市民の地域福祉活動を支援するとともに、地域福祉の総合的な推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：地域福祉 実施施策：地域福祉活動の支援		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	いきいきプラザへの年間来館者数	
	今年度の目標値	47,000	今年度の実績値 50,796

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		62,711	67,509	59,311	38,495	42,510	24,539
貸し室稼働率 (%)		33	57	49	54	52	51.8	51

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年平均
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	24,413	24,683	27,007	25,368
		①合計	24,413	24,683	27,007	25,368
支出	維持管理	光熱水費	4,719	5,183	6,451	5,451
		清掃等委託料	8,733	9,834	9,907	9,491
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	295	279	276	283
	運営	人件費	7,859	8,119	8,239	8,072
		事業等経費	1,854	1,859	1,936	1,883
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	23,460	25,274	26,809	25,181	
純収支 (①-②)			953	△ 591	198	187

			H29	H30	R元	R2	R3	R4
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		616	771	575	524	182	702
	(内、使用料収入)		34	0	0	0	0	0
	市の支出		28,882	37,010	101,363	24,837	25,354	27,545
	(内、指定管理委託料)		28,121	28,305	29,908	24,413	24,683	27,007
	実質経費 (歳出-歳入)		28,266	36,239	100,788	24,313	25,172	26,843

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	点検時に立会確認し、清潔に保たれている。雨漏りが生じているが、修繕できていない状況である。	A	仕様書に基づき、適正に維持管理され、館内も清潔に保たれ、修繕も優先順位を適切に実施されている。また、空調機器設定温度の調整や廊下の電気を消灯する等、環境負荷の低減に取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	社協職員を対象とした人権研修を3月に実施。「発達障害とその対応」を講義形式で実施した。	B	適正に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	八居団体等に毎年消防・防災計画・(令和3年度～)洪水時避難確保計画を作成し、役割を共有する。	B	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の意見に即時対応を心掛け、改善可能点は市と協議して対応。	A	大きな苦情やトラブル等もなく、適切なサービスが提供されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	1階ロビーにてボランティア団体等による催しや事業紹介を実施し、センターの普及、積極活用に努めている。	B	適正に実施されている。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	メールニュースで最新情報を提供。ロビー占有許可については、申請書とともに一元管理している。	B	適正に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	毎月の収支報告書を作成し期日に応じて市へ提出。	B	適正に実施されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	施設は清潔に保たれ、設備も保守管理されているほか、利用団体と施設運営連絡会を開催し、利用者の意見を施設運営に取り入れている等適正な管理運営がなされている。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年8月/令和5年3月

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか?⇒「はい」98%	・今後も現在の状態を維持していく
回答者数	・調理器具の充実、Wi-Fi環境の設置、プロジェクターの使用、水道蛇口の水漏れ、駐車場の整備	・什器(消耗品含む)については、必要に応じて整備していく。軽微な修繕は予算の範囲内で対応しているが、大規模な整備・修繕に関しては、市担当課との協議が必要。
256		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置